

問 リコッティ取得への進捗状況は

答 有効活用に向け具体的な交渉を進めたい

豊創会 豊島 寛一 議員



議員 独立行政法人日本原子力研究開発機構の保有資産で処分対象施設の取得状況を伺う。土地・家屋鑑定はなされたのか。

平成13年開発公社との売買契約時の総取得金額。立地条件の良さは認めるが、使い勝手が悪い、修繕・リフォームは考えていない。駐車場が狭い、テナントも考えていないとのこと。安価で交渉すべきである。都市計画税・固定資産税の税収入が見込めたが、取得すると人件費・維持管理費で払い出しになることも考慮し慎重に検討願いたい。

副村長 本物件については、村内中心市街地の一角の立地条件に恵まれた駅前に位置し、本村のまちづくりに多大な影響を及ぼす。総合計画に基づきまちづくり構想として原子力

サイエンス構想の中心的施設であり、施設の利用方法、その他公共的かつ有効な活用方法について現在検討中。取得した上で活用を図ってきたい。JAEAからは、平成13年当時のリコッティの取得費用は、土地費用約3億円、建物及び機械等の費用が約16億円であると聞いている。



東海駅前にあるリコッティ

問 介護施設等の避難計画はたてられるか

答 安全に避難できる方法を探る

無会派 相沢 一正 議員



議員 介護施設等の高齢者避難を村としてどう考えているか。

村民生活部長 現在、県は施設の入所者数、車両や人員などの必要数、避難場所の有無などを調査している。避難計画の中では村も県と連携し活動することが必要になる。

村長 調査では多分この施設も対応できていないとの結果が出ると思う。そのときに、県や村としてどう対応すべきか、その方たちをどうするか、議論すべきだと思う。

議員 避難できないから再稼働を許さないとの考えには合理性があると思う。

村長 災害が起きたときに全ての方を動かすことが本当にいいのかどうかは、福島原発事故の教訓でもある。機密化など施設改修の補助制度もで

きているので、それらを全部勘案して、災害弱者の方々の避難について改めて細かく検討する必要があると思う。

自治体の長としては、避難できないという施設入所者も含めて全ての村民が安全に避難できる方法を探っていきたい。



東海村にある介護施設の玄関に張られたポスター